



0 令和8年(2026)年度 No7

学校だより

令和8(2026)年9月30日
泉佐野市立としび学園
中央小学校
校長 戸出 克彦

学校教育目標：豊かな心と確かな学力の育成 ～考えをわかりやすく伝えるための情報活用能力の育成～

いよいよ10月！令和8年度の折り返しです！

2学期が始まってひと月以上が経ちました。学校では、「手洗い」「換気」による【感染予防】の徹底に向けて、日々取り組んでいるところです。

さて、10月を迎え、今年度もいよいよ後半に入りました。子どもたちが落ち着いて学校生活を送り、一人ひとりが力を発揮できるよう、日々の指導や安全面の配慮を重ねてまいります。子どもたちの健やかな成長には、学校とご家庭との連携が不可欠です。今後ともお力添えをいただけますよう、どうぞよろしくお願いいたします。



ふれあい学級の作品

◆ 朝礼等で伝えたこと

□ 9月7日(月) 児童朝礼

防災の日(9/1)にちなみ、命を守る行動について話をしました。

1923年に「関東大震災」が発生し、約10万5千人(泉佐野市の人口と同じくらい)の命が失われました。防災では「大人が助けてくれる」と他人任せにせず、「自ら課題を見つけ、考え、判断し、行動する」ことが大切です。そこで、子どもたちに「今日からできる三つのこと」を伝えました。

- ① 朝ご飯をしっかりと食べてから家を出ること…被災後、次の食事がいつになるかわからない状況への備え
- ② 夜、寝る前に次の日の服を準備しておくこと…夜間の揺れや停電時でも、すぐに動けるための備え
- ③ 玄関の靴をきれいに揃えておくこと…いざという時、素早く外へ避難するための備え

誰かに言われて嫌々やらされるのではなく、自分の命を守るために必要だと思うことを今日からやっていきたいと思います。

※ 大分大学 板井 幸則 先生(減災・復興デザイン教育研究センター客員教授)のお話を参考にしました。

□ 9月28日(月) 児童朝礼

中秋の名月(9/25)にちなんだ話をしました。

日本では月の模様は「ウサギがお餅をついている姿」に見えると言いますが、世界には「ライオン」「カニ」など他の生き物に見えるという国もあります。同じ月を見ていても、その人の文化やルールが違えば、見え方は変わるものです。

「自分と違う」というだけで相手をバカにしたり排除したりすることは、他人を傷つける悲しい行為です。生まれた国や文化、言葉などが違っていても、誰もが大切な仲間であり同じ人間です。中央小学校には、外国にルーツを持つお友だちが何人もいます。互いの違いを尊重し、誰もが安心して笑顔で過ごせる学校にしていきたいと思います。

保護者の方へお願い ～【出席停止期間】をご確認ください～

今年度も「季節性インフルエンザ」「新型コロナウイルス感染症」が流行しています。これらの感染症に罹った場合は「出席停止期間」が定められていますので、必ずご確認ご対応いただきますようお願いいたします。

- ◇ 季節性インフルエンザ … 発症後5日経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで。
- ◇ 新型コロナウイルス感染症 … 発症後5日経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過するまで。

保護者の方へ、学校の安全安心な環境づくりに向けて ～昇降口の防犯カメラ設置と来校時のお願い～

1学期中に校区内で発生した不審者情報(刃物事案等)を受け、「生徒指導機能充実に係る支援員」(警察OB)の助言のもと、本校では昇降口に防犯カメラを設置いたします。子どもたちの安全を守るため、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

➤ 設置目的と運用ルール

- 目的：外部からの不審者侵入防止および校内防犯の強化
- プライバシー配慮：職員室等での常時監視はおこなわず、万が一の際の録画用として運用(データは一定期間で自動消去)。

➤ 来校時、「保護者証(名札)」着用の徹底

不審者と関係者を明確に識別するため、学校敷地内では必ず「保護者証(名札)」を着用してください。未着用の方には、教職員がお声掛けをします。

◆ 地域とつながる子どもたち ～観月祭「紙コップ灯籠」の制作を通じて～

10月24日(土)25日(日)に妙光寺で開催される地域行事「観月祭」に、本校1・2年生が制作した「紙コップ灯籠」を出品します。

本校では、子どもたちの「地域を愛する心」を育むことをねらいとした1・2年生の体験活動として位置づけ、子どもたち共通の思い出を積み重ねていきます。当日は、ぜひご家族でお出かけください。なお、屋外展示のため作品の返却はおこなわないこと、ご了承ください。